

1-1-1-16						
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課		郷土資料館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。					
事業名	郷土資料館・附属施設加賀家文書館・豊原分館の一般公開と展示の充実					
事業内容・目的	町の歴史や自然、加賀家文書等関連資料を広く展示公開し、新着資料、展示解説のリニューアル、調査研究の成果などを常設展示に反映させ、町民の学習機会の充実を図ります。					
評価指標	1. 入館者の満足度（アンケートによる）2. 入館者数（郷土資料館・加賀家文書館）3. 入館者数（豊原分館）					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	70%	70%	75%	75%	80%	
目標値2	800	800	850	850	900	
目標値3	-	-	-	200	200	
実績1	87%	87%	83%	83%		
実績2	1,017	986	869	1,015		
実績3	-	-	437	201		
決算額	40千円	149千円	49千円	51千円		
評価	A	A	A	A		
平成29年度実績						
1. 入館者の満足度（郷土資料館・加賀家文書館）-83%（アンケート回答16人） 2. 入館者数（郷土資料館・加賀家文書館）-1,015人（個人-428人・団体-27団体587人） 3. 入館者数（豊原分館）-201人（個人-43人・団体-8団体158人）						

月 日	団 体 名	人 数	対 応 内 容
5月11日	平成29年度初任段階教員研修会	13	郷土資料館の活用・展示解説
6月7日	総務文教常任委員会	25	加賀家文書等資料の調査・研究について
6月17日	北方四島交流団	30	展示解説
8月1日	枚方市議会議員	7	展示解説
8月5日	釧路市生涯学習センター釧路学教養講座	26	展示解説
9月8日	根室管内道德研究会	7	加賀伝蔵についての説明
9月28日	釧路教育大学境ゼミ	5	展示解説
10月11日	すすく学級（西公民館）	22	
10月18日	すすく学級（中央公民館）	41	
10月31日	すすく学級（東公民館）	21	
11月9日	上春別小学校3年生	13	展示解説・昔の道具の体験（炭火アイロンなど）
11月10日	釧路芸術館	3	展示解説
11月13日	根室市寿大学	35	展示解説
11月20日	別海中央小学校4年生	72	加賀家文書等資料について
11月26日	別海町民生委員・児童委員協議会第2地域部会	12	展示解説
11月27日	上春別中学校1年生	9	加賀家文書等資料について
11月30日	西春別小学校3.4年生	17	展示解説・昔の西春別について
1月12日	別海町役場産業振興部水産みどり課	5	
1月14日	弘前大学関根教授資料調査	3	展示解説
2月1日	根室振興局長来館（高橋はるみ知事来館関係）	5	加賀家文書等資料について
2月13日	別海中央小学校3年生	80	展示解説・昔の道具の体験（炭火アイロンなど）
2月15日	北海道博物館資料調査	2	加賀家文書等資料について
2月19日	野付小学校3年生	16	展示解説・昔の道具の体験（炭火アイロンなど）
2月23日	野付小学校6年生	18	展示解説
2月24日	こども広場ひかり	11	展示解説
3月6日	上西春別小学校3年生	32	展示解説・昔の道具の体験（炭火アイロンなど）
3月15日	中春別小学校3年生	12	展示解説・昔の道具の体験（炭火アイロンなど）
その他	主催事業などでの入館	22	

入館者の感想-アンケートから-（郷土資料館・加賀家文書館）

- ・これからのくらしやれきしのじゅぎょうにもやくだてそうです。ありがとうございました。
- ・加賀屋の人柄まで、掘り下げればもっとおもしろくなると感じた。
- ・良く整理されていて大変ありがたく思いました。
- ・歴史が好きだったので、楽しませてもらいました。
- ・今まで知らなかった事が発見できた。
- ・展示室全体が少し暗いので、資料保存に影響しにくいLEDランプなどで、スポット照明されてはいかがでしょうか。ありがとうございました。
- ・パンフレット等に出身地を紹介してほしい。北海道の本に紹介されていないのが残念です。
- ・「会津」と「別海町」北海道が、関わりがあると分かり、今まで関心がなかったことが、急に身近になりました。説明もうれしく感じました。

豊原分館（団体入館状況）

月 日	団 体 名	人 数	対 応 内 容
7月20日	浜中町議会	8	展示解説
7月22日	私立武蔵高校	5	展示解説
7月28日	農業改良普及センター	4	展示解説
8月18日	豊原保育園	12	
8月29日	北海道農業士研修会	95	展示解説
9月15日	京都大学農学部	4	
10月5日	西公民館寿大学	18	展示解説
11月26日	別海町民生委員・児童委員協議会第2地域部会	12	展示解説



上春別小学校3年生「昔の道具を調べる」せんべい焼き・アイロン体験の様子



別海中央小学校3年生「昔の道具を調べる」アイロン体験・見学の様子



1-1-1-17						
分類	1-1-1 世代共通-学習分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。					
事業名	広報活動の充実（ホームページ・郷土資料館だより）					
事業内容・目的	町の歴史や自然及び加賀家文書に関することをホームページなどを通じ、情報の提供を行い町民の学習機会の充実を図ります。					
評価指標	1. ホームページ更新回数（郷土資料館だより更新を除く） 2. 発行回数(広報べっかい版、館配布・ホームページ配信版)					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	12	12	12	12	12	
目標値2	24	24	24	24	24	
実績1	14	19	17	10		
実績2	24	24	24	24		
決算額	-	-	-	-		
評価	A	A	A	B		
平成29年度実績						
1. ホームページ更新回数（郷土資料館だより更新を除く）-17回 事業のお知らせや実施、団体来館の様子などをお知らせをしました。こまめに掲載することにより、問い合わせも多くなりました。今後も、様々な情報を提供できるよう努力したい。 2. 発行回数-24回 「広報べっかい版」では、事業のお知らせに留まっていることから、「館配布・ホームページ配信版」にて、町の歴史や自然に関するコラムを掲載している。「広報べっかい版」は、人目に触れる機会も多く、もう少し、専門的な内容を希望する声もありました。						

1-1-1-18						
分類	1-1-1 世代共通-学習分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。					
事業名	郷土学習の支援					
事業内容・目的	町内外及び学校関係、各種団体の歴史や自然に関する調査・研究の支援を行い、情報の相互提供などを行い学習機会の充実を図ります。					
評価指標	1. 件数					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	20	20	20	20	20	
実績1	43	33	32	8		
決算額	-	-	-	-		
評価	A	A	A	B		
平成29年度実績						
1. 歴史関係-8件、自然関係-1件（町内-2件、管外-5件、道外2件） ※来館、電話での回答や関係資料の提供を行うなどして対応しました。						

1-2-1-17						
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさと芸術・文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。					
事業名	郷土研究会等の育成					
事業内容・目的	町内にある郷土研究会等への指導・協力を行い、郷土研究の充実・発展を目指します。					
評価指標	1. 指導・協力回数					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	24	24	24	24	24	
実績1	55	89	43	32		
決算額	-	-	-	-		
評価	A	A	A	A		
平成29年度実績						
1. 指導・協力回数-32回 別海町郷土研究会に対して行いました。 ①「風蓮湖周辺動植物調査」(12回)(郷土資料館と協同調査) ②古写真・文献デジタル化作業 (20回)						



風蓮湖動植物調査 観察記録 オジロワシ



観察記録 ウミウ



風蓮湖動植物調査 観察記録 エゾノコウホウムギ



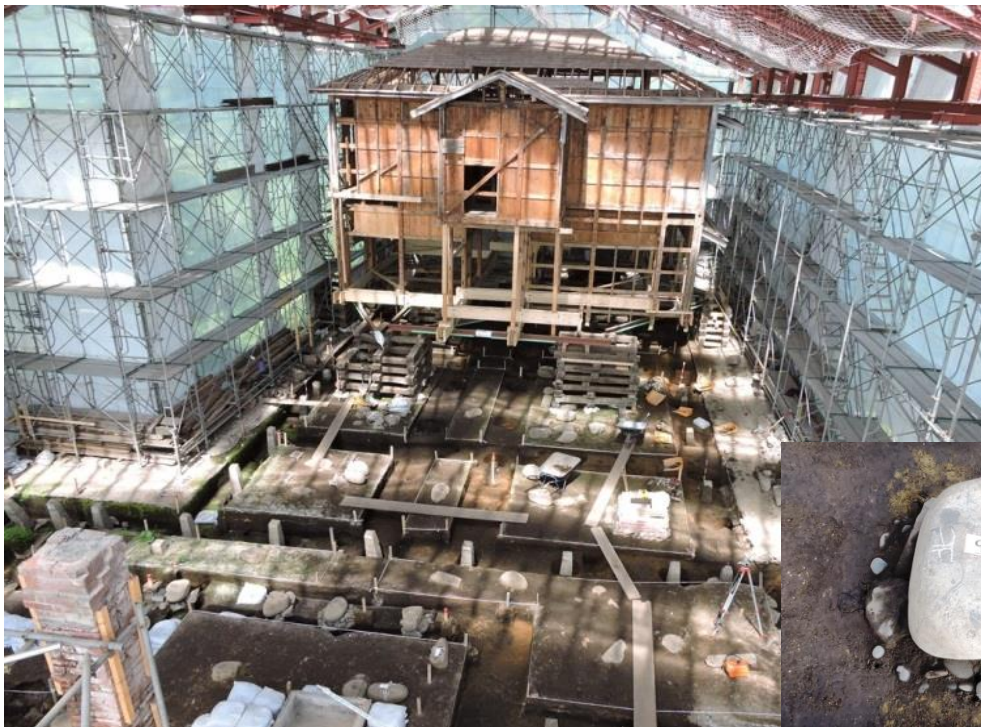
観察記録 アッケシヨウ

1-2-3-09						
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	郷土資料の収集・整理・保存・調査研究					
事業内容・目的	所蔵資料のうち、未整理や未分類、調査研究が不十分なものに対して、資料基本台帳のデジタルデータベース化と同時進行で整理などを実施するとともに、次世代に継承しなければならない郷土資料を収集します。					
評価指標	1. 資料基本台帳登録資料数					
備考	※平成30年4月1日現在総資料数18,869点(平成17～29年度実績3,580点)					
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	200	200	200	200	200	
実績1	266	410	238	66		
決算額	-	-	-	-		
評価	A	A	A	C		
平成29年度実績						
1. 資料基本台帳登録資料数-66点（寄贈資料分-計測・注記・写真撮影） 2. 資料の寄贈・収集・作成 ①寄贈資料数-66点(考古-12点、生活2-3点、産業-1点、文書資料-50点) ②作成資料数-別海町の漁業（打瀬船漁編）ジオラマ-1点 別海町の漁業（ホタテ漁編）ジオラマ-1点（平成30年度も継続）						



②別海町の漁業(打瀬船漁編)ジオラマ

1-2-3-10						
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	歴史や自然に関する調査研究					
事業内容・目的	町の歴史・自然に関する調査研究を計画的に進め、知られざる史実を掘り起こし、教育普及活動を通して、町民に広く公表します。					
評価指標	1. 調査件数					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	2	2	2	2	2	
実績1	3	5	5	5		
決算額	5,454千円	34千円	71千円	74千円		
評価	A	A	A	A		
平成29年度実績						
1. 調査件数-5件						
①歴史-史跡奥行臼駅通所発掘調査（主管：生涯学習課文化財担当） 4/14～7/31（実日数59日）（平成30年度も継続）						
②加賀家文書等資料調査（北海道大学附属図書館北方資料室） 同年代の文献・類似資料の調査を行った。（平成30年度以降も継続）						
③歴史-西春別2遺跡（昭和56年-1956）出土資料の調査（当館所蔵資料） 未整理、未発表であった同遺跡の出土遺物の論文化（平成30年度も継続）						
④自然-野付半島地形発達史調査（国立研究開発法人産業技術総合研究所との共同調査） 調査最終年度。ふるさと講座特別版、講演会を実施し中間報告を行った。						
⑤自然-風蓮湖周辺の動植物調査（町郷土研究会と協同調査） 調査12年目（平成30年度も継続）						



①歴史-史跡奥行臼駅通所発掘調査

1-2-3-11						
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	ふるさと講座					
事業内容・目的	町の歴史や自然に関する講座を開設し、ふるさと別海への愛郷心の高揚を図ります。					
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%	
実績1	92%	93%	87%	87%		
決算額	77千円	63千円	63千円	73千円		
評価	A	A	A	A		
平成29年度実績						
1. 受講者の満足度-87%（アンケート回答111人） 自然系・歴史系共に満足度の高い講座となり、大変好評でした。さらに、特別版①・②・③は、調査研究ため来町している研究者の協力もあり内容の充実した講座となりました。						
自然系	期 日	場 所	内 容		受講者数	
①	5月20日	野付半島	「シギ・チドリ観察会」 講師:別海町立野付中学校 校長 藤井薫氏		20人	
②	11月25日	野付半島	「初冬の野鳥観察会～ ユキホオジロを観察しよう！」 講師:別海町立野付中学校 校長 藤井薫氏		21人	
③	2月11日	尾岱沼～ 風蓮湖	「冬の野鳥観察会-海カモメ・海ガモ・海 ワシを見よう！」 講師:別海町立野付中学校 校長 藤井薫氏		11人	
歴史系	期 日	場 所	内 容		受講者数	
①	4月23日	野付半島	「江戸時代のノツケ～野付通行屋・番屋跡 遺跡～」 講師:郷土資料館 主幹 石渡一人		38人	
②	7月1日	奥行	「明治から昭和の交通の要所 奥行地区文 化財を巡る」～史跡旧奥行白駅通所発掘調 査見学会～ 講師:教育委員会生涯学習課文化財担当 主査 戸田博史 郷土資料館 主幹 石渡一人		13人	
③	10月15日	野付半島	「擦文時代～アイヌ時代遺跡巡り～オンネ ニクルの森を歩こう～」 講師:郷土資料館 主幹 石渡一人		27人	
特別版	期 日	場 所	内 容		受講者数	
①	7月9日	野付半島	「北海道の地質の魅力-北海道自然探検ジ オサイト107旅」 講師:石井 正之氏（石井技術士事務所） 「野付崎砂嘴の形状の過去・未来・現在・ 現在」講師: 七山 太氏・渡辺 和明氏 （国立研究開発法人産業技術総合研究所） 「ジオツアー」 案内者:七山 太氏・渡辺 和明氏・石井 正之氏・深津 恵太氏		13人	

特別版	期 日	場 所	内 容	受講者数
②	11月15日	野付半島	「別海町の地形の成立ちを知る」(ジオツアー教員のための地形・地質学習会) 講師：国立研究開発法人産業技術総合研究所 上級主任研究員 七山太氏 (別海町教育研究協議会共催)	30人
③	11月16日	図書館	「風蓮湖と野付半島の成立ちを知る」 講師：国立研究開発法人産業技術総合研究所 上級主任研究員 七山太氏 (別海町教育研究協議会共催)	41人

参加者の感想（アンケートから）

自然系①

・野鳥の観察をしたのも初めてで、シギ・チドリだけでもたくさんの種類があり、楽しく観察することができました。また、参加させて頂きたいです。
・鳥に関してほとんど知識がありませんでしたが、一つ一つ丁寧に説明して下さい、大変興味深く楽しかったです。

歴史系①

・報道などで知らされていて、念願がかない本日ようやく参加できました。個人では中々来られません。ただ、入口までの移動手段は、町内のバスなどはないのですか？要所要所での説明は大変わかりやすかった。また参加したいです。ありがとうございました。

歴史系②

・説明がわかりやすく、入った事のない駅舎や停留所の中など貴重な体験が出来て良かったです。

歴史系③

・春のオンニクルも見学しました。そして、秋、すばらしい！ 又、先人の生活の跡、もっと知りたいです。野付半島のすばらしさ、歴史と共に認識を新たにしています。もっと知りたいです。

特別版①

・野付半島が形成された過程や実は沈んでいるわけではないなどとても勉強になりました。実際に地層を見ながらの説明でわかりやすく、なかなか穴を掘ってみることもないので、良い経験になりました。もう少し、自分でも地質について勉強してみたいと思いました。

特別版③

・実際に住んでいて身近な場所ですが、全く知りませんでした。どのようにできたのかを知ることができ、とても勉強になりました。近々、もう一度行って見て来たいと思います。ありがとうございました。
・内容がもりだくさんでおもしろかったです。また、ゆっくり聞きたいと思いました。現地ツアーも参加してみたいです。



自然系①(左) 自然系③(中央) 歴史系①(右)

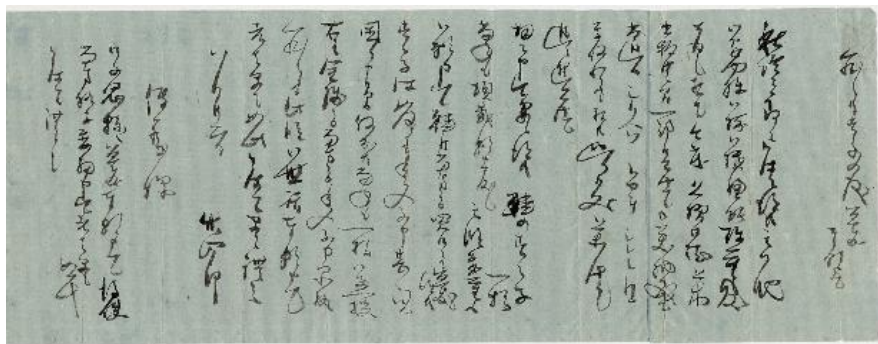
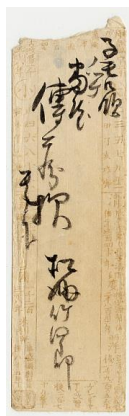


歴史系②(左) 特別版①(中央) 特別版③(右)

1-2-3-12						
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	加賀家文書歴史講座					
事業内容・目的	加賀家文書を中心とした近世江戸時代に関する講座を開設し、加賀家文書に対する理解を深めます。					
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%	
実績1	83%	-	-	100%		
決算額	-	-	-	-		
評価	A	C	C	A		
平成29年度実績						
1. 受講者の満足度-100%（アンケート回答5人） 参加者は、5人と少なかったものの実物資料を見ながらの解説が大変好評でした。今後は、周知方法など検討し、多くの方に参加してもらえるよう努力したい。						



講座の様子



加賀家文書館所蔵 松浦武四郎から加賀伝蔵への書簡

1-2-3-13						
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	特別展・企画展					
事業内容・目的	調査研究の成果の公表及び所蔵されている資料を広く展示公開し、町の歴史や自然をより深く理解するための特別展・企画展を実施します。					
評価指標	1. 見学者の満足度（アンケートによる）					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%	
実績1	87%	83%	82%	95%		
決算額	-	-	71千円	104千円		
評価	B	A	A	A		
平成29年度実績						
1. 見学者の満足度-95%（アンケート回答10人） 企画展は、所蔵写真資料の活用・公開を目的に実施したものです。昭和初期の様子ということもあり、大変好評でした。冬期間のため暖房設備の整備された図書館にて実施し、多くの方の目の触れるところとなりました。なお、この企画展は、公民館、中西別ふれあいセンターで移動巡回展として開催しました。詳細は、出前移動展に記載しています。						
2. その他 過去に加賀家文書館で実施した特別展リバイバル展示を行いました。常設展示以外の多くの情報を提供出来たものとなりました。						
期 日	場 所	内 容				入館者数
12月4日 ～28日	図書館	企画展「小澤彦三が見た昭和初期のべつかい」				集計無
加賀家文書館特別展リバイバル展示						
期 日	場 所	内 容				入館者数
4月3日 ～5月31日	加賀家文書館	義経伝説とヲ子コイチャシとチフルチャシの物語 （平成24年度第10回加賀家文書館特別展で実施）				71人
6月1日 ～7月31日	加賀家文書館	知られざる幕末会津藩北辺防衛の歴史 （平成25年度第11回加賀家文書館特別展で実施）				148人



企画展「小澤彦三が見た昭和初期のべつかい」図書館

1-2-3-14						
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	郷土学習出前講座					
事業内容・目的	学校・各種団体の要望に応じて、郷土に対する理解を深めるための講座を開設します。					
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%	
実績1	100%	100%	100%	100%		
決算額	-	-	-	-		
評価	B	A	A	A		

平成29年度実績

1. 受講者の満足度-100%（アンケート回答1団体）			
月 日	事業名とその内容	受講者数	担当職員
4月16日	野付半島NSガイド養成講座（野付半島ネイチャーセンター） 「野付半島の歴史について」	20	石渡主幹
5月31日	上春別小学校6年生 「大昔のべつかい・勾玉づくり」	12	石渡主幹
5月14日	中央公民館子どもまつり 「せんべい焼き体験」	200	千葉館長 石渡主幹
7月16日	「野付半島丸ごとウォーニック」（標津町体育館） 「野付半島の歴史について」	30	石渡主幹
8月1日 ～2日	ふるさと発見宿泊研修（中央公民館） 「野付半島の歴史について」	20	石渡主幹
8月5日	野付で遊ぶてぶら体験キャンプ（別海町観光協会） 「野付半島の歴史について」	30	石渡主幹
10月8日	野付で遊ぶてぶら体験キャンプ（別海町観光協会） 「野付半島の歴史について」	9	石渡主幹
10月9日	史跡旧奥行臼駅通所工事中間報告会 （教育委員会生涯学習課） 「史跡旧奥行臼駅通所発掘調査について」	25	石渡主幹
10月25日	地域回想法事業（ケアハウスみどり野） 「映像から見る別海町の歩み」	29	石渡主幹
11月14日	上春別中学校1年生 「江戸時代のノツケ」	9	石渡主幹
11月18日	宮舞間町内会 「別海町の歴史・西別思い出の写真を見る」	30	石渡主幹
11月19日	別海厚生企業組合研修会 「別海町の歴史と地域回想法の実現にむけて」	35	石渡主幹
12月15日	野付中学校1年生 「中世のべつかい」	11	石渡主幹
1月25日	第11期ナカシベツ大学（中標津町総合文化会館） 「交通の要所を掘る！野付通行屋跡遺跡・史跡旧奥行臼駅通所」	30	石渡主幹
2月28日	様似山道セミナー～様似山道整備事業報告会 （様似町教育委員会） 事例報告「東蝦夷地の道 最東端 野付通行屋跡遺跡」	50	石渡主幹

受講者の感想（アンケートから）

上春別小学校6年生社会科授業「大昔の別海」「古代の装飾品勾玉づくり」より
別海町の歴史について土器や映像を通してわかりやすく教えていただき、別海にも多数の遺跡があることがわかりました。その後、実際に行った勾玉づくりでは、子どもたちが真剣に石をけずりながら、勾玉に近づいていくのが嬉しく、とても楽しんで学習することが出来ました。今後の社会科の学習についても興味・関心を持ち、楽しんで学んでいくよいきっかけとなりました。

1-2-3-15						
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	出前移動展					
事業内容・目的	これまでに実施した特別展のパネル資料などを学校・各種団体の希望に応じて貸出し、移動展を実施することにより、町の歴史や自然を身近に感じてもらいます。					
評価指標	1. 見学者の満足度（アンケートによる）					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%	
実績1	-	-	-	87%		
決算額	-	-	-	-		
評価	C	A	A	A		
平成29年度実績						
1. 見学者の満足度-87%（アンケート回答33人） 企画展同様、昭和初期の様子ということもあり、大変好評でした。見学者の感想も多く興味関心の高さが伺える結果となりました。						
期 間	事業名と内容				備 考	
1月16日 ～28日	東公民館 企画展「小澤彦三が見た昭和初期のべっかい」				解説パネル21枚	
1月30日 ～2月13日	西公民館 企画展「小澤彦三が見た昭和初期のべっかい」				解説パネル21枚	
2月15日 3月1日	中西別ふれあいセンター 企画展「小澤彦三が見た昭和初期のべっかい」				解説パネル21枚	
3月6日 ～19日	中央公民館 企画展「小澤彦三が見た昭和初期のべっかい」				解説パネル21枚	
見学者の感想（アンケートから）						
東公民館 ・昔を思い出す。なつかしい。						
西公民館 ・年代はちがうが、開拓当時を想う。 ・昭和のはじめ、とてもなつかしいです。いつまでもごらんになれますよう。						
中西別ふれあいセンター ・昔の人の生活がよくわかった。 ・昭和初期の貴重な写真を見て大変勉強になりました。 ・子供達（小学6年、1年生）の生徒さんと一緒に見学できて楽しかったです。生徒の皆さんが地域の昔の生活を知っていただき、きっとよい勉強になったと思います。 ・私が生まれる10年位前と思いますが、私の小さい頃もまだ同じ光景でした。懐かしいと言うよりも、一人一人が精いっぱい生きて、生き抜いているという感じです。今の自分は精いっぱい生きているか、自分に問いかけています。遊びも仕事もその時代、時代心の持ち方は同じ、頑張ろう！						
中央公民館 ・昭和初期の別海の様子が貴重な写真の再現で感動しました。 ・開拓の歴史が良くわかる貴重な写真展、撮影された小澤彦三さんをはじめ、保存され、ここに復元された関係の皆様に感謝申し上げます。						

1-2-3-16						
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	資料の有効的活用のための貸出					
事業内容・目的	郷土資料の有効的活用を図るため、可能な限り貸出を行い、郷土学習に役立てます。					
評価指標	1. 利用者の満足度（アンケートによる）					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	80%	80%	80%	80%	80%	
実績1	-	100%	-	100%		
決算額	-	-	-	-		
評価	B	A	A	A		
平成29年度実績						
1. 利用者の満足度-100%（アンケート回答1件） 関係機関や各団体の要望に応じての貸出であるため、件数については流動的でありま す。さらなる有効的活用のための貸出を行うためには、資料基本台帳の整備及び公開が急 務であります。						
期 間	内 容				貸出資料	
4月29日	東公民館 「第34回尾岱沼地区子どもまつり」に使用				せんべい焼き器-5点	
6月9日	大地みらい信用金庫 「大地みらい信用金庫100年史」掲載写真				写真資料-3点	
11月6日	北海道別海高等学校 「農業と環境」授業に使用するため（殖民地区画割図）				唐箕-1点	
11月24日	東公民館主催事業 「異世代交流会事業」に使用				炭火アイロンほか-4点	
1月20日 ～2月18日	NHK釧路放送局開局80周年企画展 「映像でよみがえる簡易軌道と道東開拓のあゆみ」展示 資料				文書資料-2点	
3月16日	大地みらい信用金庫 「ふるさとポケットガイドブック5・伊能忠敬の蝦夷地測 量・野付半島幻の街キラク」掲載写真				写真資料-2点 加賀家文書等資料-2点	

1-2-3-17						
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	郷土学習推進に関わる刊行物の作成					
事業内容・目的	郷土学習推進のために町の歴史や自然、郷土資料に関わる調査・研究の成果を広く紹介するために刊行物を計画的に作成し、ふるさと別海への愛郷心の高揚を図ります。					
評価指標	1. 作成件数					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値1	1	1	1	1	1	
実績1	2	1	1	－		
決算額	640千円	52千円	330千円	－		
評価	A	A	A	C		
平成29年度実績						
刊行物の作成は、ありませんでした。資料整理・調査研究を積極的に行う必要があります。						

2-2-2-17					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期			担当課	郷土資料館
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	郷土資料館サマー・ウィンタースクール				
事業内容・目的	郷土の歴史や自然を理解する心を持たせるとともに、21世紀の別海町の未来を探究させる心を育てます。（夏休み・冬休み中）				
評価指標	1. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考					

年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標値2	80%	80%	80%	80%	80%	
実績2	99%	90%	87%	95%		
決算額	20千円	20千円	20千円	26千円		
評価	A	A	A			

平成29年度実績	1. 受講者の満足度-95%（アンケート回答20人） もの作りを通して別海の歴史を知ることが出来るなど大変好評でした。					
----------	--	--	--	--	--	--

サマースクール					
期 日	場 所	内 容			受講者数
8月9日	郷土資料館	「むかし・むかしのべつかい〜お話と勾玉づくり」 講師 別海町郷土資料館 主幹 石渡一人			20人(内保護者2人)
ウィンタースクール					
期 日	場 所	内 容			受講者数
1月12日	郷土資料館	「化石レプリカづくり」 講師 別海町郷土資料館 主幹 石渡一人			16人(内保護者1人)

参加者の感想（アンケートから）					
-----------------	--	--	--	--	--

○サマースクール

- ・勾玉を作るのは、手がつかれたりしたけど、かんせいしたらとてもうれしかったし、たのしかったので、また、参加したいと思いました。
- ・さいしょは、たいへんだったけど、だんだんおもしろくなった。また、まが玉をつくりたい。
- ・今日勾玉づくりで、がんばったことは、勾玉をあらうことです。
- ・私は今日、とても楽しかったです。石をみがいたり、あらったりして大へんなさぎょうが、とても大へんだと思っていたけど、今日、すこしなれました。
- ・自分で思ったのとちがって、とてもむずかしかったし、けっこうみがくところが出てきてびっくりしました。
- ・とてもむずかしかったけど、うまくできてよかった。
- ・さいごのしあげのところが、たのしかったです。また、やってみたいです。



←サマースクール

ウィンタースクール→



2-4-3-03						
分類	2-4-3 生涯各期-高齢期			担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。					
事業名	所蔵資料を活用した地域回想法事業					
事業内容・目的	認知症を有する高齢者やその予備軍に対して、所蔵資料を活用した地域回想法への取組を目指す。					
評価指標	1. 進捗状況					
備考						
年度	H26	H27	H28	H29	H30	
実施計画	○	○	○	○	○	
目標1	-	-	-	-		
評価	C	B	B	B		
平成29年度実績						
1. 福祉施設や町内会事業での出前講座による試験段階の実施に留まった。本格的実施に向けた体制作りや関係部局との連携が今後の課題となります。						
10月25日	地域回想法事業（ケアハウスみどり野） 「映像から見る別海町の歩み」			29	石渡主幹	
11月18日	宮舞間町内会 「別海町の歴史・西別思い出の写真を見る」			30	石渡主幹	
11月19日	別海厚生企業組合研修会 「別海町の歴史と地域回想法の実現にむけて」			35	石渡主幹	

3-4-1-01								
分類	3-4-1 施設・機関-郷土資料館			担当課	郷土資料館			
推進目標	郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）の継承に努めます。							
事業名	郷土資料館の建設準備							
事業内容・目的	老朽化した郷土資料館の建設準備を進めます。							
備考								
実施計画	H21							
	H22							
	H23							
	H24							
	H25							
	H26	調査（類似施設実態調査）						
	H27	調査・基本構想（活動・展示・施設・運営）作成						
	H28	基本構想（活動・展示・施設・運営）作成						
	H29	基本計画（活動・展示・施設・運営）作成						
	H30	基本計画（活動・展示・施設・運営）作成						
年度	H26	H27	H28	H29	H30			
決算額								
評価	○	○	○	○				
平成29年度実績								
現時点では、資料整理や調査研究中心の作業を進めている。第7次別海町総合開発計画に計画出来るよう準備を進める。								



郷土資料館 外観(左) 展示室(考古コーナー)(右)

3-4-1-02								
分類	3-4-1 施設・機関-郷土資料館			担当課	郷土資料館			
推進目標	郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）の継承に努めます。							
事業名	収蔵展示室の確保							
事業内容・目的	収蔵資料の適切な保存や今後の郷土資料収集計画などを念頭に置きながら、廃校校舎等を活用した収蔵展示施設を確保し、文化遺産（郷土資料）の保存を図ります。							
備考								
実施計画	H21	場所の選定						
	H22	資料の移設（旧豊原小学校）						
	H23	資料の移設						
	H24	資料の移設・展示作業						
	H25	資料の移設・展示作業						
	H26	展示作業						
	H27	展示作業						
	H28	豊原分館として開館（展示内容の充実・資料整理は、継続する。）						
	H29	〃						
	H30	〃						
年度	H26	H27	H28	H29	H30			
決算額	249千円	16千円	-	847千円				
評価	○	○	○	○				
平成29年度実績								
施設整備								
1. 遮光カーテン設置（資料保護・保存のため）豊原分館全室（415千円）								
2. 除湿機設置（資料保護・保存のため）郷土資料館2台、豊原分館2台（432千円）								



豊原分館根釧パイロットファーム資料室パネル展示状況



郷土資料館所蔵資料収蔵展示状況 農業資料(左)・生活資料(右)

その他の事業	
事業名	内容・実施時期など
関対応関係	●別海町教育委員会生涯学習課文化財担当所管 ①埋蔵文化財包蔵地確認調査（カッコはヶ所） 4月25日(1)、5月22日(8)、5月23日(3)、5月26日(1) 11月21日(8)、11月28日(1)
研究機関等対応関係	●道東コクガンネットワーク 一斉調査（4月1日）
	●北海道博物館加賀家文書館所蔵資料調査 (2月15日)
報道機関対応関係	●冊子刊行、資料展示、講座同行等に伴う取材14回 北海道新聞(4)、釧路新聞(2)、毎日新聞(3)、総合企画(1) NHK釧路放送局(2)、大地みらい信用金庫(2)